上川 龍之進

法学研究科·教授

[研究]

第1に、日本の財政再建に関する研究(科研費・基盤研究C)と先進国における緊縮政策を比較する共同研究(科研費・基盤研究A)の両方に関わる研究として、日本の財政赤字をめぐる政治過程について論文1編を公刊した。この研究は、さらに継続して発展させる予定である。第2に、福島第一原発事故における政府・東電の危機対応について研究を行い、日本政治学会で報告を行った。この研究も、さらに継続して発展させる予定である。第3に、第2次安倍政権を検証する共同研究に参加し、財政金融政策をめぐる政治過程について研究を行った。その研究成果は共著として公刊した。

「教育」

【大学院】「政治過程論特殊講義/政治過程論」および「総合演習/特定研究(ヨーロッパ政治論)」では、先進諸国の政治経済を分析した英語文献を講読した。「総合演習/特定研究(定性的研究の理論と方法)」では、実証的な政治学の論文を書くうえで必要となる政治学の理論・方法論について学生が理解できるよう、それに関する文献を講読した。

【学部】「政治過程論」、「政治学の基礎」では、政治学の理論を紹介するにあたり、時事的な政治問題に関連付けながら、具体例をできるだけ多く挙げて説明している。大学院の講義と共同開講した「外国語文献研究」では、先進諸国の政治経済を分析した専門的な英語論文の講読を行った。「演習」では、1学期に政治学の教科書や学術論文を講読し、2学期には、受講生が関心のあるテーマについて調査・研究を行った。11月には台湾・国立政治大学の日本研究プログラム(大学院)の学生と合同で研究発表会(オンライン)を催した。

「管理運営」

【全学】教育課程委員会委員を務めた。

【法学研究科・法学部】法学研究科・高等司法研究科評価室長のほか、法学研究科・高等司法研究科研究推進室、法学研究科運営委員会、法学研究科・高等司法研究科計画室にて委員を務めた。評価室長としては、日常業務にくわえて、外部評価委員会の開催に尽力した。

「社会貢献」

【学術団体の委員】日本行政学会事務局幹事を担当した。

【官庁等の委員】人事院の 2022年度国家公務員採用総合職試験(行政、政治・国際)試験専門委員に就任した。

【一般向け講演等】NPO法人大阪府高齢者大学校の「現代社会を考える科」にて「現代日本の政治状況」というテーマで、1回2時間の講義を3回分担当した。

令和3度教員活動自己点検報告書